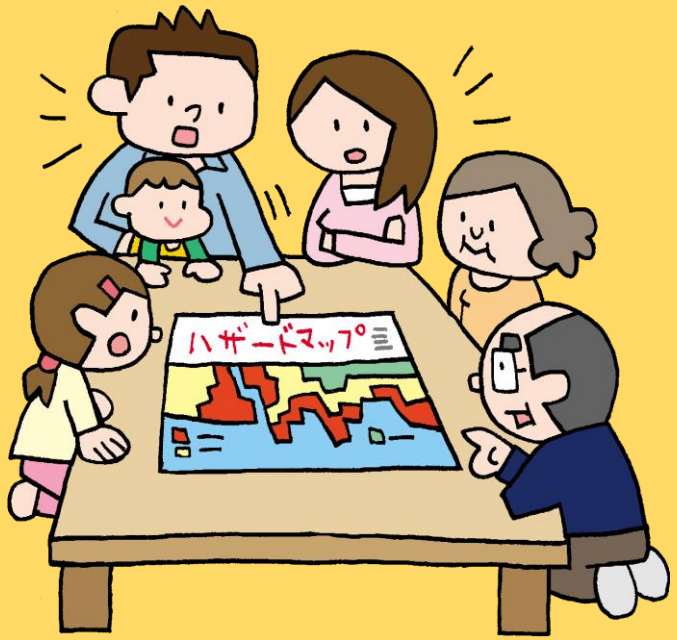
災害図上訓練(DIG)

風水害ver.



令和８年11月

目　次

01. 地域の災害特性を知る

02. 防災気象情報と避難行動を知る

03. 地域として「いつ、誰が、何をするか」
（災害図上訓練DIG）

01

地域の災害特性を知る

生駒市で想定される災害



風 水 害



地　震

令和8年6月26日の豪雨について



・浸水や土砂災害、道路の通行止めが発生
・床上・床下浸水など多くの家屋被害

令和8年6月26日の豪雨について



・農地被害も多数発生

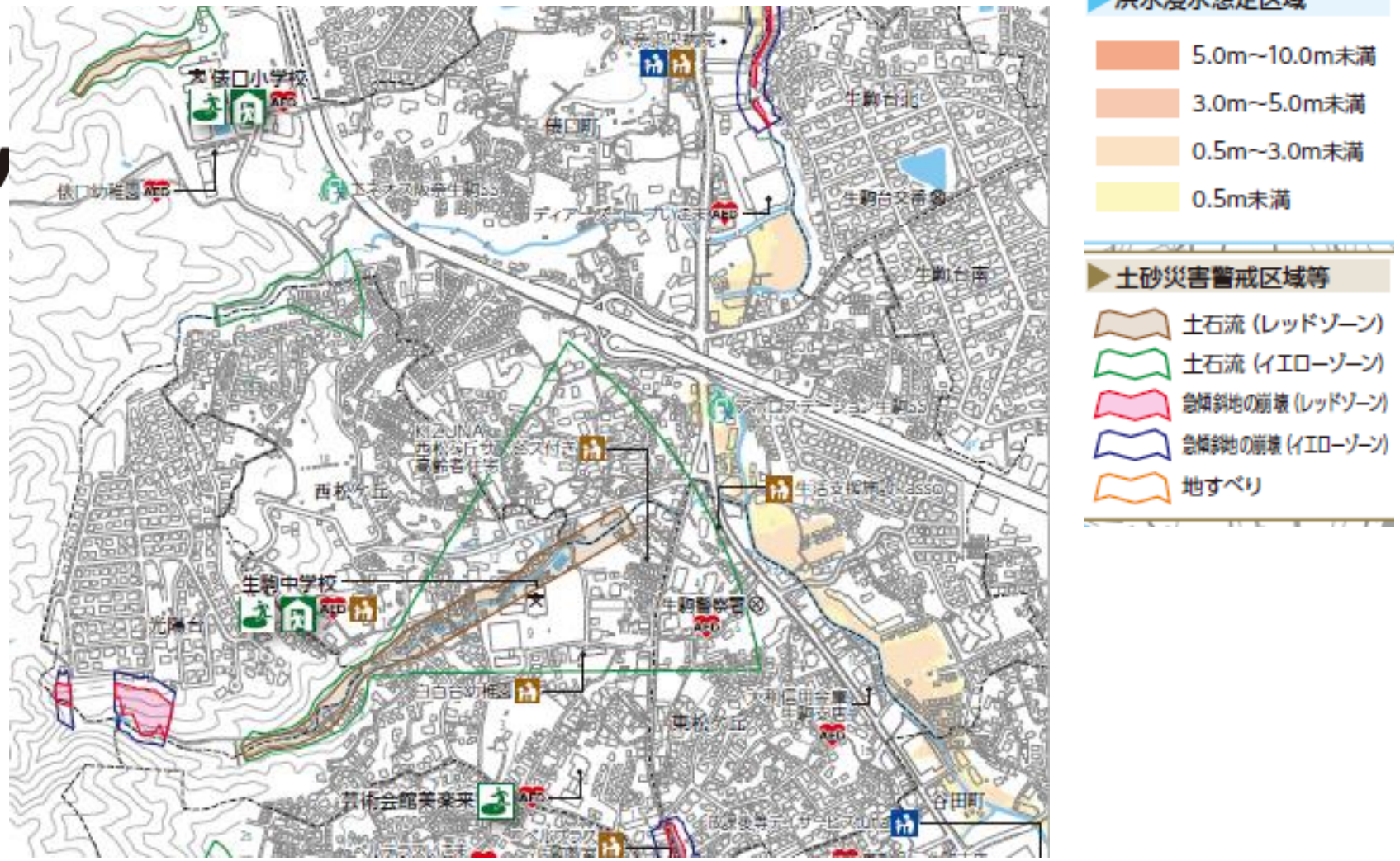
・幸い人的被害はなかったが、多くの方の生活に影響を及ぼした


平成26年8月20日　広島市
土砂崩れ

生駒市総合防災マップで自宅を事前に確認

（土砂災害警戒区域・浸水想定区域に入っているか）



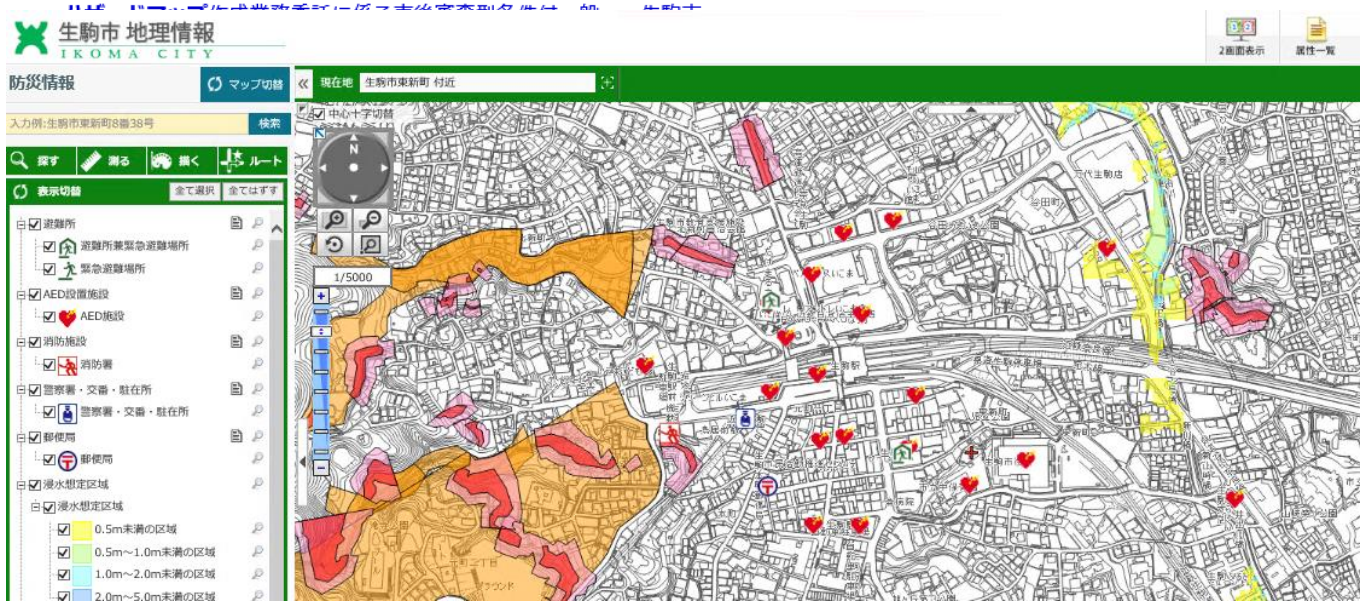


※生駒市総合防災マップは、令和５年６月に全戸配布しています。
　また、生駒市ホームページには総合防災マップ（PDF版）とハザードマップ（WEB版）を掲載中。

生駒市ハザードマップを見てみよう！







WEB版



緊急避難場所

- 命を守るために、まず逃げる場所
- 災害の危険が迫ったときに一時的に避難する
- 災害の種類ごとに指定されている
- 例：洪水時の高台、地震時の広場 など



避難所

- 避難したあと、一定期間生活する場所
- 自宅が被災し、帰れない人などが利用する
- 食事・物資・寝泊まりなどの生活支援を行う
- 例：学校体育館、公民館 など

危険から逃げる → **生活を支える**



ポイント

同じ施設が両方に指定されている場合もあるが、意味は異なる
緊急避難場所＝逃げる場所　／　避難所＝過ごす場所

※どの災害に対応した緊急避難場所かを確認することが重要

02

防災気象情報と避難行動を知る

◆ 新しい防災気象情報

警戒レベル	市町村		気象台				住民がとるべき行動	状況
	避難情報等		河川氾濫 1級河川などの大きな河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水		
5	緊急安全確保	5相当	レベル５ 氾濫特別警報	レベル５ 大雨特別警報	レベル５ 土砂災害特別警報	レベル５ 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！	災害発生または切迫
			<警戒レベル４までに危険な場所から かならず避難 >					
4	避難指示	4相当	レベル４ 氾濫危険警報	レベル４ 大雨危険警報	レベル４ 土砂災害危険警報	レベル４ 高潮危険警報	危険な場所から 全員避難	災害のおそれが高い
3	高齢者等避難	3相当	レベル３ 氾濫警報	レベル３ 大雨警報	レベル３ 土砂災害警報	レベル３ 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など	災害のおそれあり
2	（気象台が発表する情報→）		レベル２ 氾濫注意報	レベル２ 大雨注意報	レベル２ 土砂災害注意報	レベル２ 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）	気象状況悪化
1	（気象台が発表する情報→）			早期注意情報			災害への心構えを高める	今後気象状況悪化のおそれ

生駒市には発表されない
（生駒市の河川氾濫は「大雨」で発表）

生駒市に発表される

生駒市には発表されない

いつ、避難するのか？どこに避難するのか？

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	 災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
	＜警戒レベル4までに必ず避難！＞		
4	 災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	 災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難※2
2	 気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	レベル２ 大雨・土砂災害・氾濫・高潮注意報（気象庁）
1	 今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

内閣府・新たな避難情報に関するポスター・チラシ

いつ避難するのか

・レベル3〇〇警報、レベル4〇〇危険警報などの防災気象情報も目安

どこに避難するのか

・緊急避難場所
・親戚・知人宅
・ホテル
・在宅に留まる（安全が確認できている場合のみ）など

正確な情報を得られるようにする

被災時には正確な情報を得ることがたいせつです

▲詳しくはこちら

命を守るためにたいせつなことは、正確な情報を迅速に得ることです。被災時は、本市をはじめ国や県、報道機関などがさまざまな手段で情報を発信します。いざというときの情報源を確認しておきましょう。



X（エックス）「防災いこま」



生駒市緊急・災害情報メール

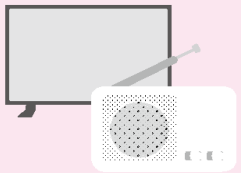


緊急速報メール



市LINE（ライン）

市ホームページ



テレビ・ラジオ



自治会連絡網



防災行政無線

停電のときは…

地域の停電情報や復旧見込み時間などは「関西停電情報アプリ」や関西電力送配電㈱ホームページで確認できます。

アプリはこちら▶

防災行政無線が聞き取れなかった…

「教えてダイヤル」に電話すれば、放送内容が確認できます（通話料が必要）。

――内容は他の情報源と同じです。

◇教えてダイヤル…☎050-5212-5255

03

災害図上訓練DIG

地域として「いつ、誰が、何をするか」

災害図上訓練 DIG とは？

Disaster（災害）

Imagination（想像力）

Game（ゲーム）

※dig…掘り起こす、探求する、理解する

個人・家族

・災害用備蓄の準備
・避難経路の把握
・災害時の連絡手段の確保
・自宅の安全対策

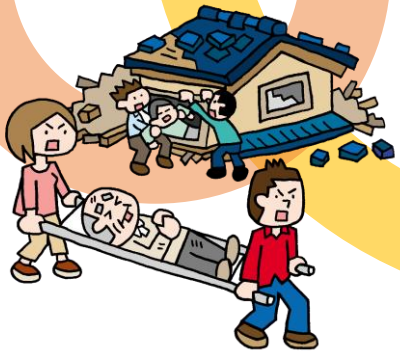
地域

・近所での助け合い
・地域防災訓練の実施
・防災資機材の整備

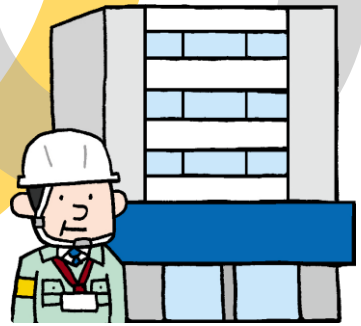
自助



共助



公助



行政機関

・災害に強い都市の形成
・災害対応
・避難所の開設と（運営）
・自助・共助の支援

目的

「地域の課題を見つけること」

今日すべてを決める必要はありません。

皆さんの気づきや意見が、これからの地域防災活動につながります。

本日のDIGの流れ

STEP1

地域の特性を考えよう

STEP2

大雨時、地域で行うことを考えよう

STEP3

平常時からの備えを考えよう

自己紹介タイム

① お名前

② 好きなみそ汁の具

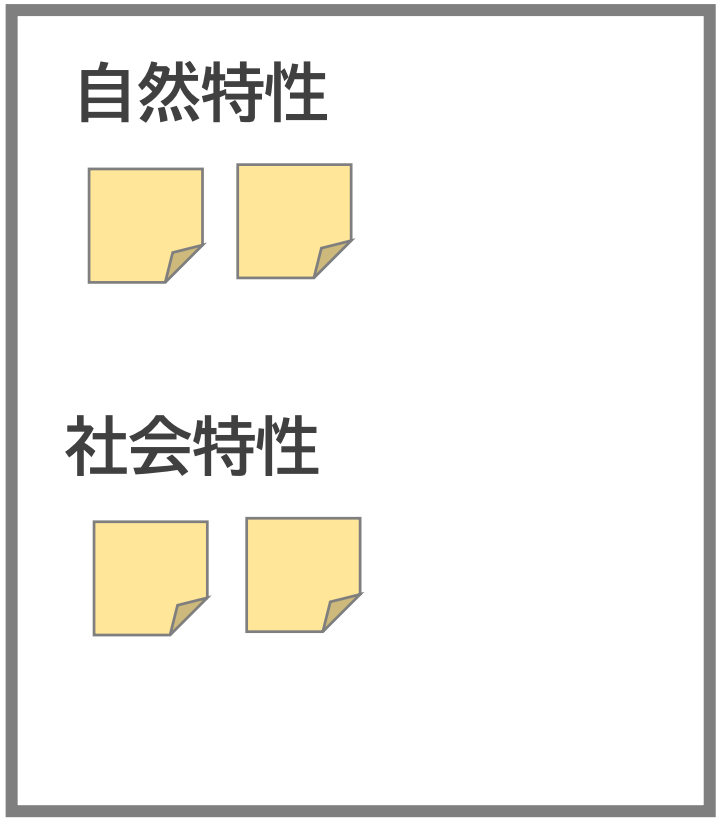
各班の役割

- 司会進行　　1名
- タイムキーパー　　1名
- 発表者　　1名

1 地域の「自然特性」と「社会特性」を考えよう

自然特性　…　自然や地形など、地域がもともと持っている特徴

社会特性　…　人や建物、暮らしなど、この地域で生活する上での特徴



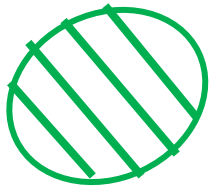
①個人で考える　3分
↓
②グループで共有　5分
↓
③発表

発表

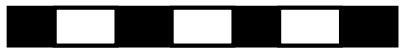


続いて
地図を使います！

2 地域の確認①

・災害時に多目的に使えそうな広場、公園、駐車場を塗りましょう。
⇒ 緑色の斜線 

・河川、水路、ため池をなぞりましょう。
⇒ 青色の線 

・鉄道をなぞりましょう
⇒ 黒色の線 

3分

3 地域の確認②

・いざという時の避難先（避難所や避難できそうなところ）に**緑色のシール**を貼りましょう。

3分

4 地域の確認③

・あなたの地域で、災害時に特別な配慮や支援が必要となる人はどこにいるでしょうか？
水色のシールを貼りましょう。

例）高齢者のみの世帯、車いす利用者、歩行が困難な人、
医療的ケアが必要な人、妊産婦、乳幼児のいる世帯　等

3分

5 防災資源の確認

・災害時に役立ちそうな**施設・場所**に
オレンジのシールを貼りましょう。

例）公園、集会所、防災倉庫、病院、スーパー、店舗　等

・災害時に役立ちそうな**人材**がいるところに
ピンクのシールを貼りましょう。

例）医師、看護師、大工、アマチュア無線　等

3分

本当はここでまち歩きが
おすすめです！



6 災害範囲の想定

0.5m未満

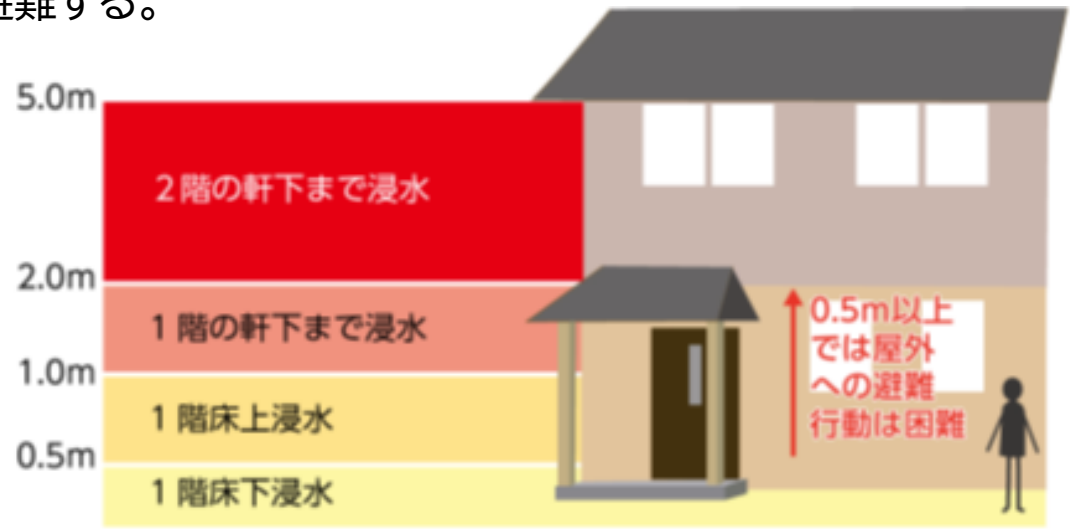
▪車での避難が危険な場合有。

▪浸水の深さがひざ上になると徒歩による避難が困難。

▪避難が遅れた場合は2階以上へ避難する。

0.5m～2.0m未満

▪浸水が始まってからの避難は危険なため、近くの丈夫な建物の2階以上に避難する。



ハザードマップを参考に、浸水想定区域を着色する

▼

今回は地図を入れ替えてください！

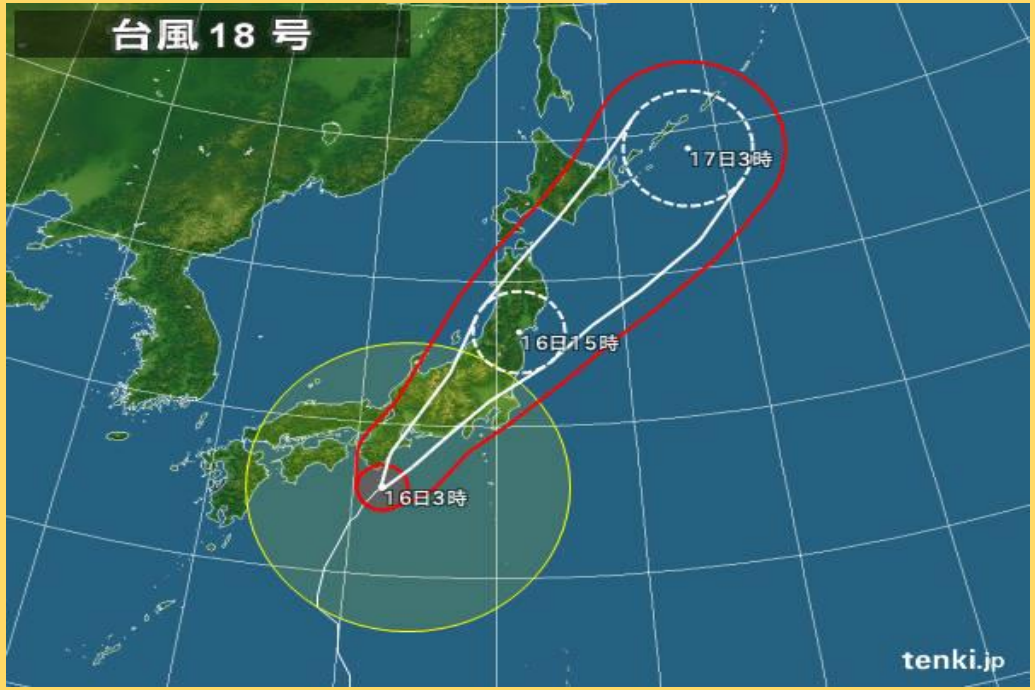
2分

休憩



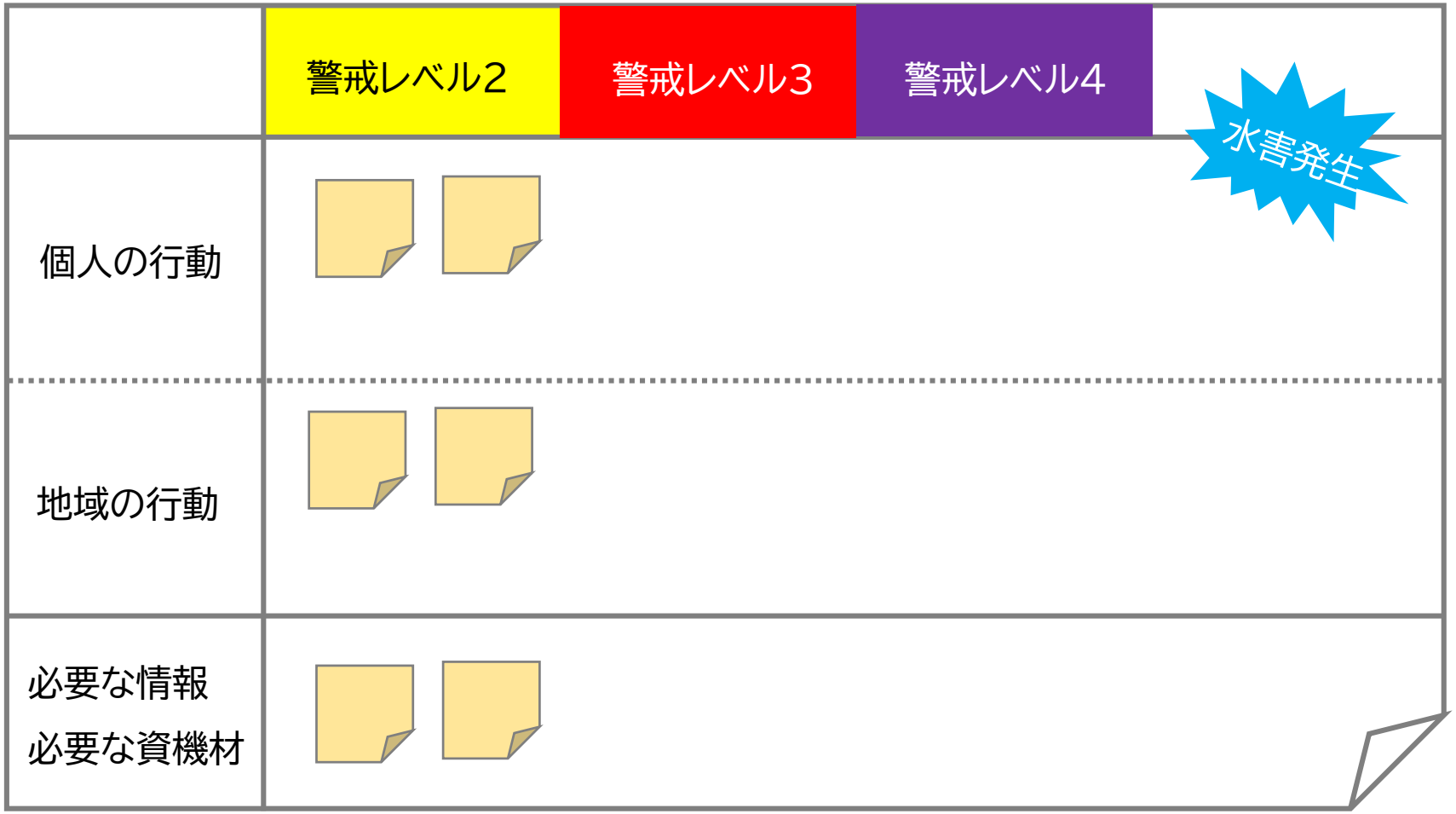
11月28日(土)　午前11時

大型の台風が日本に接近。奈良県には今夜から明日にかけて接近。今後、雨や風が強まる可能性がある。



7　11/28 午後3時　警戒レベル2 「避難行動を確認」

台風が接近、大雨注意報が発表。今後雨が強まる見込み。今すぐ避難する状況ではない。



個人で考える
2分
↓
グループで共有
5分

8　11/28　午後6時　警戒レベル3 「高齢者等避難」

雨が強まり、河川の水位上昇。レベル3大雨警報が発表。夜間さらに雨が強まる見込み。
市より【小瀬町の浸水想定区域】に「高齢者等避難」発令。

	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	水害発生
個人の行動				
地域の行動				
必要な情報 必要な資機材				

個人で考える
2分
↓
グループで共有
5分

9　11/28　午後9時　警戒レベル4 「避難指示」

さらに雨が強まり、竜田川は氾濫危険水位に迫っている。レベル4大雨危険警報、レベル4土砂災害危険警報発表。市より【小瀬町の浸水想定区域】に「避難指示」発令。



個人で考える
2分
↓
グループで共有
5分

10　11/29　午前0時　竜田川の一部が溢水

11/28午後11時、竜田川の水位が氾濫危険水位に達する。
竜田川の水位が上昇し、一部で溢水が発生。周辺道路の冠水が始まる。

	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	水害発生
個人の行動				
地域の行動				
必要な情報 必要な資機材				

個人で考える
2分
↓
グループで共有
5分

発表



11 地域でできる備えを考えてみよう

【平時の活動】、【訓練】、【啓発】について地域でできることを考えてみてください。

平時の活動

訓練

啓発

①個人で考える　3分
↓
②グループで共有　5分
↓
③発表

発表



地域で決めておくこと

・危険な場所はどこか
・どこへ避難するか/いつ避難するか
・誰が誰に声をかけるか
・地域でどう情報を共有するか

これらを地域で話し合い、地域の防災活動として
まとめていくものの一つが、**地区防災計画**です。

今日の「気づき」が、
明日の「地域防災」につながります。

自主防災会への
サポートについて

生駒市の
地区防災計画

危機管理課
公式X「防災いこま」

市内の防災情報を手に入れよう